

○感染拡大予防策

① 利用にあたっての対策

- ・発熱や咳、咽頭痛、味覚障害、倦怠感、風邪等の症状がある方については、入館をお控えください。
- ・総合生活支援センター入口、各部屋入口、不特定多数の利用者が触れる物(テーブル、電気のスイッチ等)の付近に消毒用アルコールを配置しておりますので、適宜ご利用ください。
- ・ご利用者様には、基本的な感染予防のほか、利用実態等に応じた感染予防策をお願いします。
- ・ご利用者様名簿へのご記入をお願いします。名簿の情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供することがございますので、ご了承いただきますようお願いいたします。個人情報の取り扱いには十分注意いたします。

② 飛沫感染対策

- ・引き続き館内ではマスク着用にご協力ください。
- ・人との距離を保ち、大声での会話など感染リスクの高い行動はお控えください。

③ 施設の換気対策

- ・換気のため扉をあけた状態で利用してください。

③ 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・ごみはお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

○貸室について

①利用の制限

施設名	
ボランティアセンター 会議室 (外気を直接取り込むことができないつくりになっています)	扉は開けたまま使用してください。 午前または午後のみ利用としてください。(一日を通しての利用はできません。) 以下の活動については、感染リスクが高いため禁止とします。 ・大声での会議 ・食事を伴う活動

②定員(遵守してください)

施設名	定員
ボランティアセンター	20人
会議室	10人